

会社概要

社名	東日本高速道路株式会社 (East Nippon Expressway Company Limited)		
所在地	〒100-8979 東京都千代田区霞が関三丁目3番2号 新霞が関ビルディング (サービスエリア事業本部) 〒105-0021 東京都港区東新橋二丁目3番17号 MOMENTO SHIODOME 6階	電話番号	03 (3506) 0111 (代表)
代表者	代表取締役社長 小畠 徹		
設立	2005年10月1日		
資本金	525億円		
社員数	2,243人 (2018年3月31日時点、社外への出向者を除き、社内への出向者を含む)		
事業目的	高速道路の新設、改築、維持、修繕その他の管理を効率的に行うこと等により、道路交通の円滑化を図り、もって国民経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与すること		
事業内容	高速道路の管理運営・建設事業、サービスエリア事業、駐車場事業、高架下活用事業、トラックターミナル事業、カード事業、ウェブ事業、ホテル事業、海外事業 など		

北海道支社	〒004-8512 札幌市厚別区大谷地西五丁目12番30号	電話番号	011(896) 5211 (代表)
東北支社	〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目2番1号 青葉通プラザ	電話番号	022(711) 6411 (代表)
関東支社	〒330-0854 さいたま市大宮区桜木町一丁目11番20号 大宮JPビルディング	電話番号	048(631) 0001 (代表)
新潟支社	〒950-0917 新潟市中央区天神一丁目1番 新潟プラウカ3	電話番号	025(241) 5111 (代表)

役員一覧

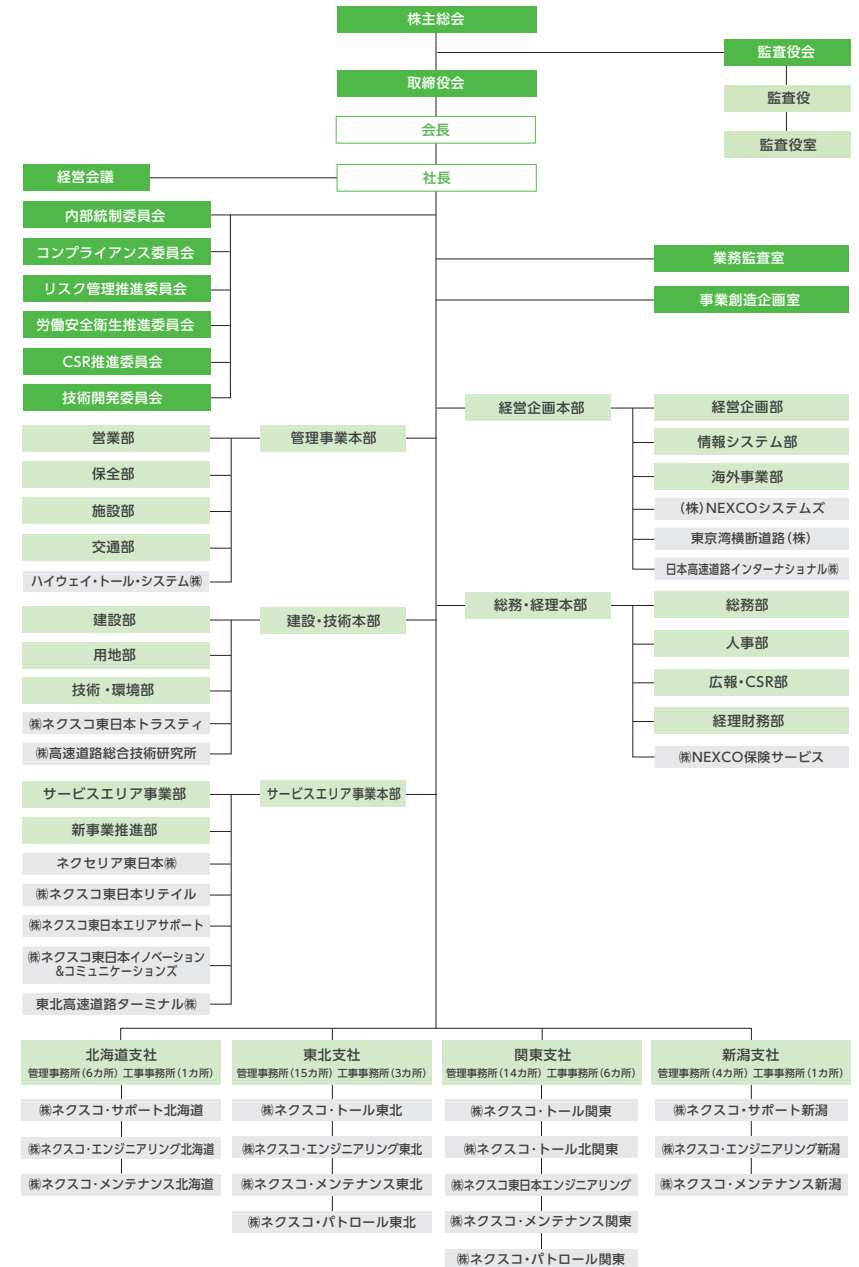
取締役会長	岡本 園 衛	
代表取締役社長	小畠 徹	CEO (最高経営責任者)
代表取締役兼副社長執行役員	榊 正 剛	経営企画本部長
取締役兼副社長執行役員	遠藤 元 一	管理事業本部長
取締役兼常務執行役員	萩原 隆 一	サービスエリア事業本部長
取締役兼常務執行役員	横山 正 則	建設・技術本部長
取締役兼常務執行役員	荒川 真	総務・経理本部長

監査役 (常勤)	藤田 泰 三	
監査役 (常勤)	岡本 登	
監査役	尾崎 道 明	
監査役	櫻井 敬 子	

常務執行役員	川添 卓 司	管理事業本部 副本部長
常務執行役員	澤田 和 宏	建設・技術本部 副本部長 (建設担当)
常務執行役員	松崎 薫	東北支社長
常務執行役員	高橋 知 道	関東支社長
執行役員	大庭 繁 美	管理事業本部 副本部長兼営業部長
執行役員	中西 勉	建設・技術本部 副本部長 (技術担当)
執行役員	大久保 正 行	総務・経理本部 人事部長
執行役員	大越 良 記	北海道支社長
執行役員	鈴木 啓 之	新潟支社長

2018年7月1日時点

組織図



…グループ会社 (2018年4月1日時点)

営業道路一覧

■ 全国路線網（高速道路）営業一覧

	営業道路名	延長(km)	交通量(通行台数/日)	料金収入(千円/日)
高速自動車国道	道央自動車道	443.5	116,412	116,404
	札幌自動車道	38.3	53,161	21,851
	道東自動車道	206.1	11,119	28,643
	東北自動車道	680.5	321,653	507,080
	青森自動車道	15.6	4,228	1,498
	八戸自動車道	81.3	7,169	11,288
	釜石自動車道	11.4	2,554	974
	秋田自動車道	143.6	20,494	22,176
	山形自動車道	109.8	24,986	21,880
	磐越自動車道	212.7	22,786	44,570
	日本海東北自動車道	91.6	26,209	13,339
	東北中央自動車道	27.1	5,108	2,226
	関越自動車道	246.3	211,409	254,692
	上信越自動車道	203.4	62,437	103,742
	常磐自動車道	300.4	214,454	224,021
	館山自動車道	55.7	78,293	36,080
	東関東自動車道	92.1	195,052	126,218
	新空港自動車道	3.9	6,288	1,471
	東京外環自動車道	49.2	148,661	70,465
	北関東自動車道	135.0	76,318	78,718
長野自動車道	42.7	7,156	24,279	
北陸自動車道	195.8	52,712	89,366	

小計	3,386.0	1,668,659	1,800,981
----	----------------	------------------	------------------

一般有料道路	深川留明自動車道	4.4	1,970	259
	日高自動車道	4.0	5,770	814
	百石道路	6.1	5,352	706
	湯沢横手道路	14.5	6,213	1,896
	秋田外環自動車道	9.5	6,223	1,942
	琴丘能代道路	17.1	4,448	1,804
	仙台北部道路	13.5	20,291	7,504
	仙塩道路	7.8	46,298	7,566
	仙台東部道路	24.8	69,769	24,604
	仙台南部道路	12.9	28,596	8,192
	東北中央自動車道(旧:米沢南陽道路)	8.8	4,291	1,138
	東水戸道路	10.2	15,145	3,933
	京葉道路	36.7	278,587	67,981
	千葉東金道路	16.1	54,166	15,089
	東京湾アクアライン	15.1	46,776	38,212
	東京湾アクアライン連絡道	7.1	33,566	7,902
	雷津館山道路	19.2	13,973	5,900
	圏央道(首都圏中央連絡自動車道)	216.7	210,586	179,344
	第三京浜道路	16.6	136,120	29,745
	横浜新道	11.3	126,053	37,667
横浜横須賀道路	36.9	105,475	51,867	

小計	509.3	1,219,668	494,067
----	--------------	------------------	----------------

合計	3,895.3	2,888,327	2,295,048
----	----------------	------------------	------------------

●延長：2018年7月1日現在 ●交通量および料金収入：2017年度データ ●交通量・料金収入の合計は、四捨五入の関係で合わない場合があります。

建設道路一覧

■ 新設区間

	路線名	区間	延長(km)	開通予定年度
高速自動車国道	北海道横断自動車道 黒松内釧路線	余市～小樽JCT	23	2018
	東北中央自動車道 相馬尾花沢線	南陽高島～山形上山	24	2018
	関越自動車道 新潟線	中央JCT～大泉JCT	10	—
	東関東自動車道 水戸線	潮来～銚田	31	—
一般有料道路	一般国道468号	釜利谷JCT～戸塚	9	2020*
		大柴JCT～松尾横芝	19	—
		栄IC・JCT～藤沢	7	2020*
計			123	

(2018年7月1日現在)

■ 拡幅区間（付加車線設置事業を除く）

	路線名	区間 (IC・JCT名は仮称含む)	延長(km)	完成予定年度	備考
高速自動車国道	関越自動車道 上越線	信濃町～上越JCT	38	2018	4車線拡幅
	東関東自動車道 千葉富津線	木更津南JCT～富津竹岡	21	2018	4車線拡幅
	常磐自動車道	いわき中央～広野	27	2020	4車線拡幅
		山元～亘理	12	2020	4車線拡幅
一般有料道路	一般国道6号(仙台東部道路)	亘理～岩沼	2	2020	4車線拡幅
	一般国道16号(横浜横須賀道路)	釜利谷JCT～並木	4	2020	6車線拡幅
	一般国道126号(千葉東金道路)	東金IC・JCT～松尾横芝	16	2026	4車線拡幅
	一般国道468号(圏央道)	久喜白岡JCT～大柴JCT	92	2024	4車線拡幅
計			211		

(2018年7月1日現在)

●延長の合計は、端数処理を行っている関係で合わない場合があります。
 ●建設の状況により、開通予定時期は変更になる場合があります。道路名、ICおよびJCT名は仮称を含みます。
 なお、一般有料道路の事業中箇所、関越自動車道新潟線は、国土交通省と共同で事業を進めており、完成予定は国土交通省が公表する開通目標年度で表示しています。
 ※土地収用法に基づく手続きによる用地取得等が速やかに完了する場合があります。

インターチェンジ/SA・PA

■ インターチェンジ

施設数	インターチェンジ	439 (2018年7月1日現在)
	スマートIC	47 (2018年7月1日現在)

■ SA・PA

施設数	322	SA・PA (うち、商業施設有197、商業施設無125 (2018年7月1日現在))
	139	急速充電器 (2018年7月1日現在)
店舗総売上額	1,472億円	(2017年度実績)

財務諸表

● 当社財務諸表(連結)のポイント

《連結貸借対照表》

- ・資産の部は、高速道路機構へ引き渡す前の道路資産である仕掛道路資産が多くを占め、負債の部は、道路資産の建設のために調達した道路建設関係社債・長期借入金が多くを占めます。

《連結損益計算書》

- ・営業収益の内訳は、高速道路事業における料金収入や道路休憩所事業などの売上高であり、料金収入が多くを占めます。
- ・2017年度の特徴として営業損益については、大雪への対応に伴い1億円の営業損失となりました。
- ・親会社株主に帰属する当期純利益については、厚生年金基金の代行返上に伴う特別利益などを計上したことにより、208億円となりました。

■ 連結財務諸表

● 連結貸借対照表 (2018年3月31日)

(単位: 億円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	15,572	流動負債	2,893
現金及び預金	1,397	固定負債	13,385
仕掛道路資産	10,991	道路建設関係社債・長期借入金	12,362
その他の流動資産	3,183	その他の固定負債	1,022
固定資産	2,927	負債合計	16,279
有形固定資産	2,408	(純資産の部)	
無形固定資産	122	株主資本	2,401
投資その他の資産	396	資本金	525
繰延資産	11	資本剰余金	587
		利益剰余金	1,288
		その他の包括利益累計額	▲169
		その他有価証券評価差額金	▲0
		退職給付に係る調整累計額	▲169
		純資産合計	2,231
資産合計	18,511	負債・純資産合計	18,511

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

● 連結損益計算書 (2017年4月~2018年3月)

(単位: 億円)

科目	金額
営業収益	10,564
営業費用	10,566
道路資産賃借料	6,018
高速道路等事業管理費及び売上原価	3,637
販売費及び一般管理費	910
営業利益	▲1
営業外収益	36
営業外費用	1
経常利益	33
特別利益	287
特別損失	2
税金等調整前当期純利益	318
法人税等	109
親会社株主に帰属する当期純利益	208

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

■ 個別財務諸表

● 個別貸借対照表 (2018年3月31日)

(単位: 億円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	15,522	流動負債	3,102
現金及び預金	1,343	固定負債	13,005
仕掛道路資産	11,020	道路建設関係社債・長期借入金	12,362
その他の流動資産	3,158	その他の固定負債	642
固定資産	2,522	負債合計	16,107
高速道路事業固定資産	1,036	(純資産の部)	
関連事業固定資産	1,020	株主資本	1,948
各事業共用固定資産	266	資本金	525
その他の固定資産	1	資本剰余金	587
投資その他の資産	198	利益剰余金	835
繰延資産	11	評価・換算差額等	▲0
		純資産合計	1,948
資産合計	18,056	負債・純資産合計	18,056

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

● 個別損益計算書 (2017年4月~2018年3月)

(単位: 億円)

科目	金額
営業収益	9,679
料金収入	8,376
道路資産完成高	1,293
その他の売上高	9
営業費用	9,752
道路資産賃借料	6,018
道路資産完成原価	1,293
管理費用	2,441
高速道路事業営業利益	▲72
関連事業営業収益	548
関連事業営業費用	534
関連事業営業利益	13
全事業営業利益	▲59
営業外収益	73
営業外費用	0
経常利益	13
特別利益	287
特別損失	1
税引前当期純利益	299
法人税等	87
当期純利益	212

※億円単位未満端数切り捨てのため、表上の計算は合わない場合があります。

グループ会社一覧 (2018年7月1日現在)

子会社20社 関連会社7社

会社名	出資関係	業務内容	
		地区名	事業所名 (所在地)
(株)ネクスコ・トール東北	子会社	東北地区	本社他 (仙台市青葉区他)
(株)ネクスコ・トール関東	子会社	関東地区	本社他 (東京都墨田区他)
(株)ネクスコ・トール北関東	子会社	北関東地区	本社他 (さいたま市大宮区他)
(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道	子会社	北海道地区	本社他 (札幌市白石区他)
(株)ネクスコ・エンジニアリング東北	子会社	東北地区	本社他 (仙台市青葉区他)
(株)ネクスコ東日本エンジニアリング	子会社	関東地区他	本社他 (東京都荒川区他)
(株)ネクスコ・エンジニアリング新潟	子会社	新潟地区	本社他 (新潟市中央区他)
(株)ネクスコ・メンテナンス北海道	子会社	北海道地区	本社他 (札幌市白石区他)
(株)ネクスコ・メンテナンス東北	子会社	東北地区	本社他 (仙台市青葉区他)
(株)ネクスコ・メンテナンス関東	子会社	関東地区	本社他 (東京都千代田区他)
(株)ネクスコ・メンテナンス新潟	子会社	新潟地区	本社他 (新潟県長岡市他)
(株)ネクスコ・パトロール東北	子会社	東北地区	本社他 (仙台市青葉区他)
(株)ネクスコ・パトロール関東	子会社	関東地区	本社他 (東京都文京区他)
(株)ネクスコ・サポート北海道	子会社	北海道地区	本社他 (札幌市厚別区他)
(株)ネクスコ・サポート新潟	子会社	新潟地区	本社他 (新潟市中央区他)
(株)ネクスコ東日本トラスティ	子会社	用地調査管理業務、不動産事業など	本社他 (東京都港区他)
ネクセリア東日本(株)	子会社	サービスエリア・パーキングエリア内 商業施設の管理・運営	本社他 (東京都港区他)
(株)ネクスコ東日本リテイル	子会社	サービスエリア・パーキングエリアの 直営店舗運営業務	本社他 (東京都港区他)
(株)ネクスコ東日本エリアサポート	子会社	サービスエリア・パーキングエリア内 商業施設の管理点検業務およびコンシェルジュ業務	本社他 (東京都港区他)
(株)ネクスコ東日本イノベーション&コミュニケーションズ	子会社	SMH関連技術や情報基盤高度化技術の 調査・研究・開発業務など	本社 (東京都港区)
(株)NEXCO保険サービス	関連会社	保険代理店業務	本社他 (東京都千代田区他)
(株)NEXCOシステムズ	関連会社	NEXCO 3社の基幹となるシステムの 開発・運用管理	本社他 (東京都新宿区他)
(株)高速道路総合技術研究所	関連会社	NEXCO 3社の高速道路技術に関する 調査・研究・技術開発	本社他 (東京都町田市他)
ハイウェイ・トール・システム(株)	関連会社	NEXCO 3社の料金収受機械等保守整備	本社他 (東京都中央区他)
東京湾横断道路(株)	関連会社	東京湾アクアライン、 海ほたるパーキングエリアの管理・運営	本社他 (東京都品川区他)
東北高速道路ターミナル(株)	関連会社	仙台南トラックターミナル、 郡山トラックターミナルの管理・運営	本社他 (宮城県名取市他)
日本高速道路インターナショナル(株)	関連会社	海外の道路事業の道路投資事業・ コンサルティング業務・アドバイザー業務	本社 (東京都千代田区)

第三者意見

本レポート2018に対するご意見をいただきました。



一般社団法人経営倫理実践研究センター
特別首席研究員
東京交通短期大学名誉教授 (元学長)

田中 宏司 様

●大変優れていると、高く評価できること

本レポートは、NEXCO東日本グループの統合報告書として、企業理念を基軸に使命を着実に果たしている姿が、丁寧にわかりやすい形で開示されています。

第1に、新社長のトップメッセージでは、高速道路の効果を最大限に発揮させることで、地域社会の発展と暮らしの向上を支え、日本経済全体の活性化に貢献できるよう経営のかじ取りをすとの決意を表明しています。さらに、NEXCO東日本グループは、高速道路を効率的に運営するとともに、中期経営計画(2017年度から2020年度)を着実に実行すると宣言しています。

第2に、特集の「持続可能な高速道路サービスの提供のために」[首都圏の高速道路ネットワーク整備によるさまざまな効果]では、NEXCO東日本グループの特徴が明確に説明されています。日本の社会基盤を支える大動脈としての役割を果たしてゆくために、高速道路の日常の維持管理、長期保全の確立に向けた取り組みなどが、現場の写真や図解で「見える化」されており、高く評価できます。

第3に、道路管理運営事業では、「24時間・365日、高速道路の安全に目を光らせている」ほか、逆走防止対策、渋滞対策、高速道路の災害復旧、救命活動の支援など、社会の要請に迅速かつ的確に対応しており、まさに名人技です。

第4に、「社会と社員のために」では、健康経営の推進をはじめ、地域社会と連携した社会的課題の解決への取り組みが注目されます。地域社会の活性化、交通安全の推進、環境保全、子どもたちの教育支援、観光振興、震災復興支援など、着実に成果を上げています。また、ステークホルダーの皆さまからのメッセージの紹介は、素晴らしいです。

第5に、会社概要では、会社の紹介や組織図をはじめ、営業道路一覧、建設道路一覧、グループ会社一覧など開示されています。財務諸表では計数とともに主要なポイントが説明されています。これらは、ステークホルダーにとり大変理解しやすく有益な情報となります。

●今後の発展を期待すること

今後とも、あらゆるステークホルダーに貢献する企業として持続的に成長するためには、国連の「ビジネスと人権に関する指導原則」などを参考に、グローバルな課題にも対応していく経営を期待します。



弊社は2007年から「CSRレポート」を経て、「NEXCO東日本レポート」を発行しています。この間、有識者の方からご意見・ご提言を頂戴しながら、より分かりやすいレポートになるよう取り組んでまいりました。今年度は、持続可能なサービス提供のための取り組みや、首都圏におけるネットワークの整備効果などをより見やすく特集しました。この点も含め、田中先生から貴重なご意見とともに、高い評価をいただいたことは、当社グループの事業を担うひとりひとりにとって、大いに励みとなるものです。誠にありがとうございます。

NEXCO東日本グループはこれからも「地域をつなぎ、地域とつながる」をキーワードに高速道路事業を活かしたCSR活動を推進し、地域社会とともに持続的な成長を目指してまいります。今後とも皆さまからの忌憚のないご意見を頂戴できれば幸いです。

NEXCO東日本 広報・CSR部長 鈴木 康夫